

9 地域コミュニティのしくみづくりプロジェクト

プロジェクトの概要

急速な少子化・高齢化の進行、核家族化や一人暮らし世帯の増加など家族形態の変化、価値観や生活スタイルの変化などに伴う無関心や個人主義の広まりなどにより、地域の一員であるという地域属性の意識や地域の連帯感が持ちにくい状況にある一方で、東日本大震災以降、地域コミュニティの必要性は改めて認識されているところです。

そこで、このプロジェクトでは、地域の主体性、自立性を尊重した地域コミュニティの活性化を推進するため、地域の各種団体が連携し、一体的な運営を行う地域を支える新しいしくみづくりを行います。

目的 (ゴール)

何を(対象)

どういう状態にしたいのか(意図)

地域コミュニティを支えるしくみ

各種団体が連携し、一体的な地域運営を行っている地域において活用されている。

これまでの成果

- 地域の様々な団体が一堂に会して、課題等について話し合う「わがまちみらい工房」の開催を支援し、地域一体となったイベントの開催や目指すべきまちの将来像等を明記した「まちづくり計画書」の作成につながった地域が出てきた。
- 各地域の事例発表を通して、地域活動のコツや困り事などを参加者同士で共有する「情報交換会」、意見が出やすい会議の作り方等をテーマにした「マネジメント講座」を開催し、地域運営能力の向上に寄与した。

これまでの課題

- 様々な団体が連携し、一体的な地域運営を行う地域を支える新しいしくみを構築する必要がある。
- 地域の主体性、自立性を尊重した地域コミュニティの活性化を推進するにあたり、地域とまちづくりを支援する職員との役割分担を明確にする必要がある。

取組方針

- 様々な団体が連携し、一体的な地域運営を行う地域を支える制度を構築します。
- 様々な団体が連携し、一体的な地域運営を行う地域の体制づくりを支援します。
- 話し合いの場づくりや地域の担い手等を対象とした講座を開催し、地域運営能力の向上に向けた支援を行います。
- 地域のパートナーとして、まちづくりを支援する職員の資質向上に取り組みます。

主な取組み

- 【地域コミュニティのしくみづくりに係る方向性の共有と制度構築】
市長または職員が地域に出向き、地域の担い手の方々に地域コミュニティのしくみづくりに関する方向性を説明し、意見をお伺いしながら、様々な団体が連携する地域を支える制度を構築します。
(主な事業)
・地域コミュニティのしくみづくりに係る地域説明・意見交換会
- 【様々な団体が連携した一体的な地域運営の推進】
[先進地視察等]
一体的な地域運営を目指す地域へ専門家を派遣するとともに、地域の担い手の方々に先進地へ派遣し、人材育成、活動拠点の活用・運営、資金管理・資金づくりを学ぶ機会を提供します。
(主な事業)
・地域運営研修事業

[地域の体制づくり]
地域課題の抽出や解決に向けた取組みについて話し合う地域の勉強会の開催を通して「まちづくり計画書」の作成につなげるなど、一体的な地域運営を行うための地域の体制づくりを支援します。
(主な事業)
・わがまちみらい工房の開催支援
- 【リーダーの発掘・育成】
地域の担い手等を対象とした講座を開催し、一体的な地域運営に必要とされる知識やスキル等の習得に向けた支援に取り組みます。
(主な事業)
・わがまちみらいマネジメント講座の開催
・わがまちみらい情報交換会の開催
- 【まちづくり支援職員の資質向上】
まちづくりの専門家を招聘し、まちづくりを支援する職員の資質向上に取り組みます。
(主な事業)
・地域コミュニティ活性化アドバイザー委託
・まちづくり支援職員研修の実施

関連事業	地域コミュニティ推進費	10,408 千円
------	-------------	-----------